

取扱説明書

自立支援電動ベッド ケアレット

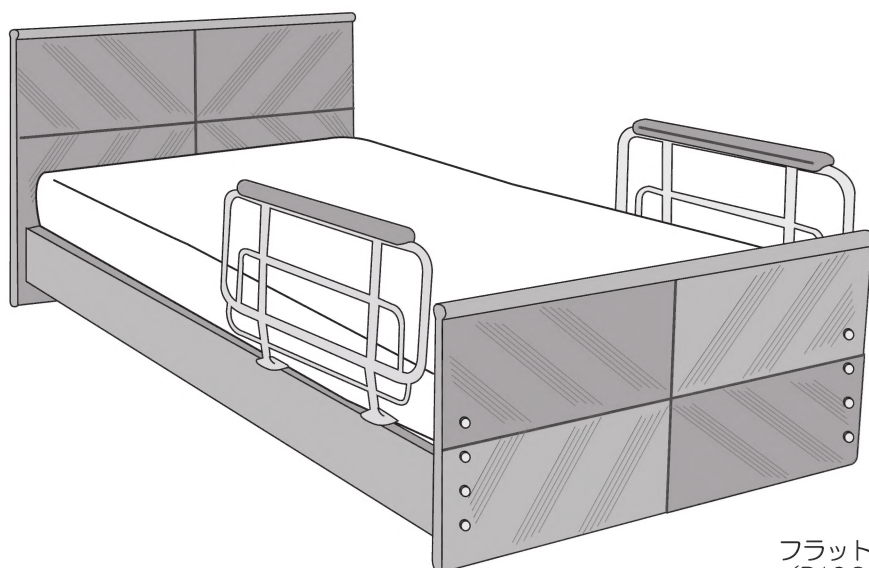
ケアレット
CareLet

1モーターベッド

P103-11Aシリーズ

1+1モーターベッド

P103-51Aシリーズ



フラットタイプ
(P103-11AA1)

この度は、自立支援電動ベッド「ケアレット」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」は、組み立て・ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願い致します。

- 介護が必要な方がお使いになる場合は、介護する方も必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。
- 製品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

保証書別添え

商品名

型 式



ケアレット

P103-11A

P103-51A

株式会社 **プラッツ**

目次	ページ
■安全にご使用いただくために……………	2～5
■商品の確認……………	6～7
■主要部品の名称……………	8
■手元スイッチの使用方法 (P103-11A シリーズ) ……	9
■手元スイッチの使用方法 (P103-51A シリーズ) ……	10
■ベッドの組立方法	
○ヘッド・フットボードとサイドパネルの組み立て…	11
○ベースフレームの取り付け……………	12
○マットレスとサイドレールの取り付け ……	13
■適合付属品……………	14
■サイドレールの組み合わせ……………	14
■背のみ・背ひざ連動の切り替え (P103-11A シリーズ)	15
■故障かな！？……………	16
■器具のお手入れ……………	16
■商品の仕様 (P103-11A シリーズ)……………	17
■商品の仕様 (P103-51A シリーズ)……………	18
■停電時背下げ操作方法……………	19～20
■保証とアフターサービス……………	21

商品の特徴

- リモコンのボタンを押すだけで、背上げ 70°・ひざ上げ 22°までリクライニングします。
(P103-11A シリーズのみ:「背ひざ連動」・「背」に切り替え可能)
- サイドレールは、片側 3 箇所に取り付け可能です。
- 組み立て時ベッドの高さを、24/30.5/37 cm (マットレスは含まず) のいずれかに設定可能です。

安全にご使用いただくために（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止する為に、色々な絵表示をしております。下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくお使いください。



警告

この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を記載しています。

■絵表示の例



禁 止

この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

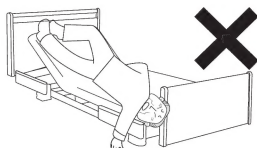
⚠ ご使用前・ご使用上の警告と注意



禁 止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態でのご使用はしないでください。

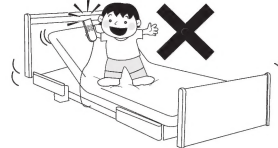
- ・背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になります。



禁 止

ベッドに立った状態で、手元スイッチの操作をしないでください。

- ・転倒などにより怪我や事故の原因になります。



禁 止

モーターの長時間連続使用はしないでください。（最大2分）

- ・加熱により、温度ヒューズが働き動かなくなります。
- ・動かなくなったら販売店にお問合せください。この場合は修理費が発生します。



禁 止

ベッドの上で飛び跳ねたり、歩き廻らないでください。

- ・怪我や事故の原因になります。



禁 止

背やひざボトムを上げた状態で、「ネットの上に座る」「ネットの上で飛び跳ねる」「ネットに飛び乗る」などの行為は絶対にしないでください。

- ・怪我や事故の原因になります。



注

マット面からレールの上まで22 cm以上を確保してください。（マットレス厚さ18cm 以下「適合付属品」参照）

- ・怪我や事故の原因になります。



注

ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、怪我、事故の原因となりますので付添いの方がベッド操作をしてください。

- ・ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いてください。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。



注

ご使用になられる前に、各部のボルトが完全に固定されているか、ご確認ください。

- ・ボルトがゆるんでいると、ご使用中にパーツが外れたりすること考えられ事故の原因になります。

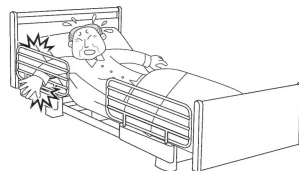
⚠️ ご使用前・ご使用上の警告と注意



本体に貼ってあるシールは剥がさないでください。お客様を危険から守るための物や故障時に素早い対応をする為の物です。
・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。



サイドレールを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレールから出さないでください。また出した状態で、背・ひざ上げ操作をしないでください
・安全に使用していただくためにサイドレール用安全カバーを別売りにてご用意しております。



本体の「指はさみ注意」シールを貼ってある周囲に手をおかないでください。
・骨折など、怪我をする恐れがあります。



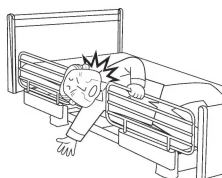
各部の操作をする場合、フレームとボトムの上に手や指を入れないでください。
・骨折など、怪我をする原因になります。



ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。
・骨折など、怪我をする原因になります。



他社製のサイドレールと組み合わせて使用しないでください。
・危険な隙間が発生し、腕や首、頭を挟むなど重大事故の原因になります。



電源プラグは濡れた手で触らないでください。
・感電する恐れがあります。



濡れた手で手元スイッチ操作をしないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部をぬらさないでください。
・ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
・誤作動の原因になります。



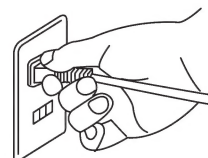
このベッドは非防水です。屋外では使用できません。
・火災、感電の原因になります。
・尿など水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は、電源プラグを抜き使用せず、販売店にご相談ください。



洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼してください。
・電気部品のショートによる火災の原因となります。
・破損部品があると思わぬ怪我をする恐れがあります。



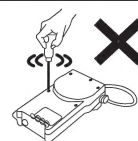
電源プラグを抜く時は必ずプラグを持って抜いてください。
・断線・接触不良により、火災の原因、故障の原因になります。



分解・改造はしないでください。
・故障や感電の原因になります。



分解禁止



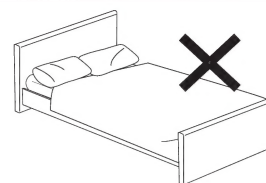
⚠️ ご使用前・ご使用上の警告と注意



禁 止

このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上で
ご使用にならないでください。

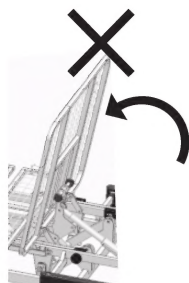
・リハビリを行う際、ベッドに座る際、勢いをつけ過度に
荷重をかけたりしないでください。



禁 止

背ボトムの無理な
反転はさせないで
ください。

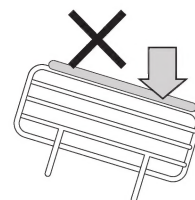
回転部が変形する
恐れがあります。



禁 止

サイドレールの端に体重を掛けないで
ください。

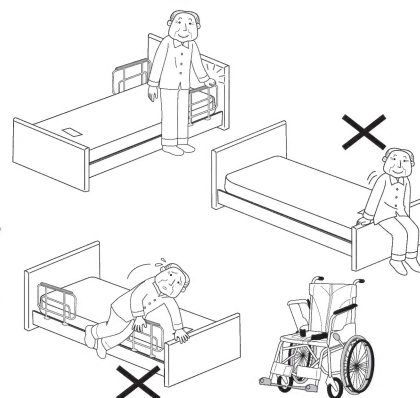
・傾いて転倒する
恐れがあります。
・過度の荷重をか
けると破損する
可能性が
あります。



注

ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。
必ず下記の事を守ってご使用ください。

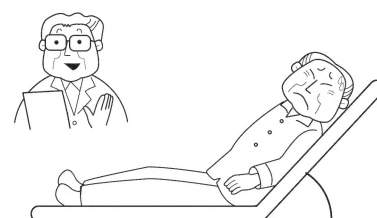
- ・ベッド横から乗り降りしてください。
- ・サイドレールをまたいだり、ヘッド / フットボードを
またいだりしないでください。
- ・睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッ
ドから立ち上がることはしないでください。
- ・車いすへの移乗の際は、車いすのキャスターがロックさ
れているか確認して、乗り降りしてください。



注

治療中の方やペースメーカーご使用の方は医師に相談して
ください。

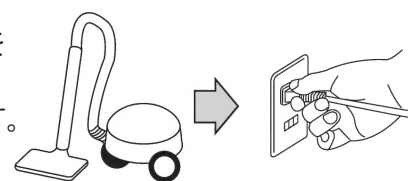
- ・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
- ・医師、看護師の指導に従ってください。
- ・背ひざの角度によっては床ずれなどの症状を悪化させる
ことがあります。



注

掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを
抜いてください。

・誤操作によりベッドに挟まれ重傷事故の恐れがあります。

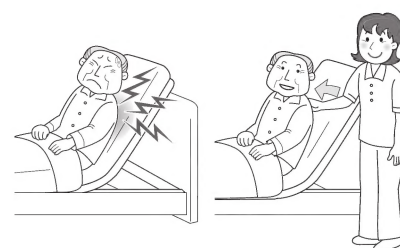


注

介助者の方へ

背ボトムを上げると寝ている人の背中全体に加圧（背圧）
が生じ放置すると呼吸困難にもなります。これはどのベッ
ドでも構造上避けることができない現象です。これを解
消するために背上げが終わった時に、図の様に背とマッ
トの間に手を入れて背を起こし、背抜き（除圧）してあ
げてください。

・背圧は腰痛、床ずれなど体調を崩す原因になることが
あります。



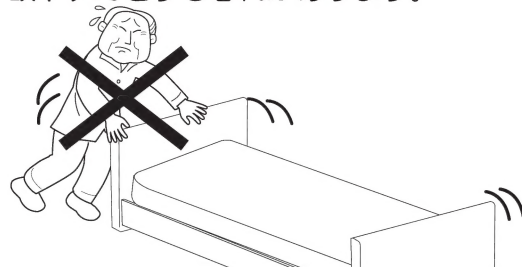
⚠️ ご使用前・ご使用上の警告と注意



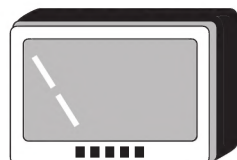
サイドテーブルを使用するときは、図のように体重をかけると転倒する恐れがあります。



ヘッドボード・フットボードを持ってベッドの移動をしないでください。ヘッドボード・フットボードが破損し、事故やケガをする恐れがあります。



モーター作動中にテレビ等にノイズが発生することがございます。予めご了承ください。



温熱治療具などベッドの上で電子治療器を使用される場合は電源プラグを抜いてください。

⚠️ リフト使用時の注意



リフトをご使用される場合は販売店にご相談ください。

⚠️ 停電時の注意



停電時には、電源プラグをコンセントから抜いてください。停電時は電動操作ができませんが、復旧した場合は通常通りご使用できます。停電が長引き、かつ背上げしている状態の場合は、ベッドの使用を直ちに中止してください。「停電時の背下げ操作方法 (P19～P20)」もお読みください。

ベッドの設置と移動について

ベッドの設置・組み立て・分解は販売店にご相談いただくか、もしくは本取扱説明書をご覧ください

必ず丈夫で水平な床に設置してください。

ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）と使用される方の体重（例：80 kg）を合わせると約 200 kg の総重量となります。この荷重に十分耐えられる水平な場所へ設置してください。

※最大使用者体重：120 kg

商品の確認

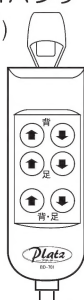
- 開梱した時点で、下記の部品が全て同梱されているか、
 また、破損していないか確認してください。
 万一、部品の不足や破損があった場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

■手元スイッチ・・・・・・・・１個

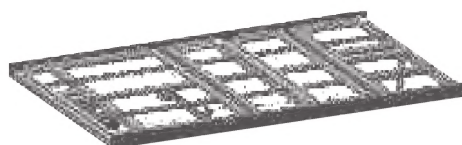
P103-11A シリーズ
 (BD-601)



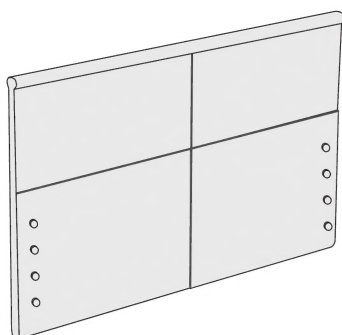
P103-51A シリーズ
 (BD-701)



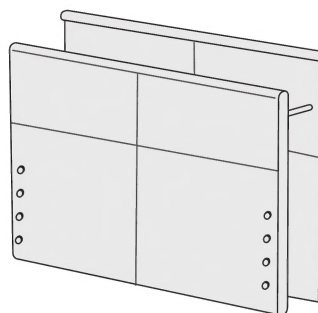
■ベースフレーム・・・・・・・・１台



■ヘッドボード・・・・・・・・１枚

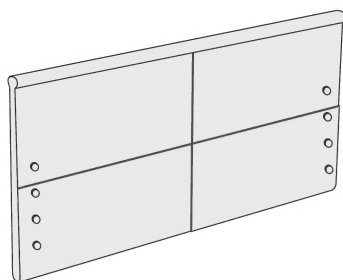


(フラットタイプ)

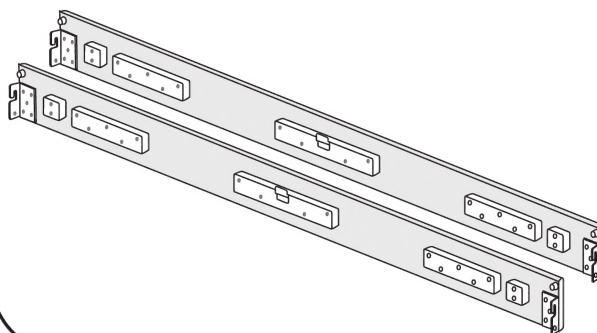


(宮付タイプ)

■フットボード・・・・・・・・１枚

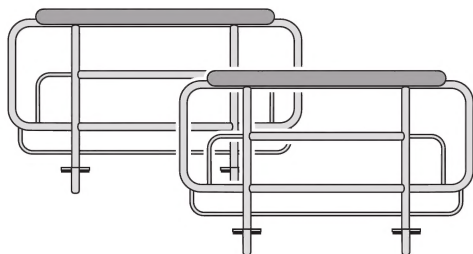


■サイドパネル・・・・・・・・２本



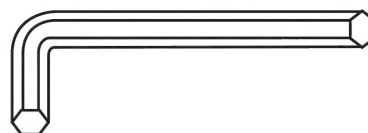
商品の確認

■サイドレール・・・・・・・・・・2本



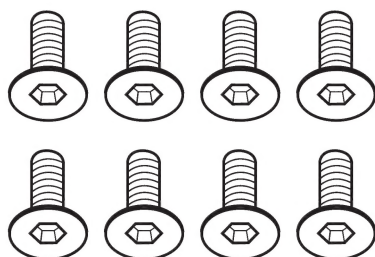
ベースフレームの梱包箱に同梱しています

■六角レンチ・・・・・・・・・・1本



ヘッド・フットボードの梱包箱に同梱しています

■組み立て用ボルト・・・・・・・・8本



ヘッド・フットボードの梱包箱に同梱しています

■保証書・・・・・・・・・・1枚



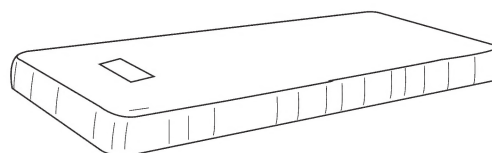
ヘッド・フットボードの梱包箱に同梱しています

■組立説明書（本書）・・・・・・・・1枚



ヘッド・フットボードの梱包箱に同梱しています

■マットレス・・・・・・・・・・1枚



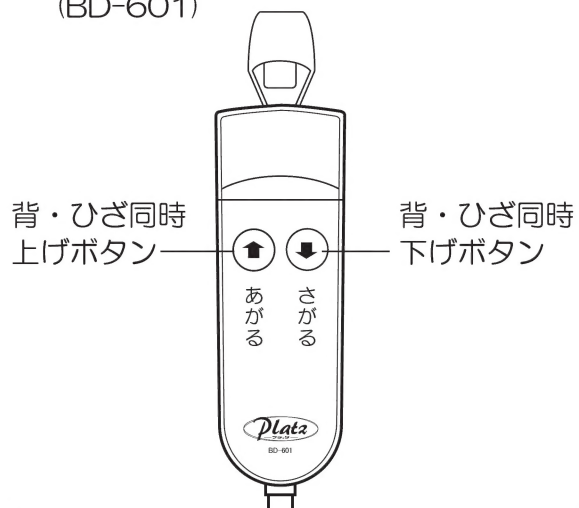
イラストは PSB-FS(4/4) です

マットレスの仕様は 3 タイプあります。

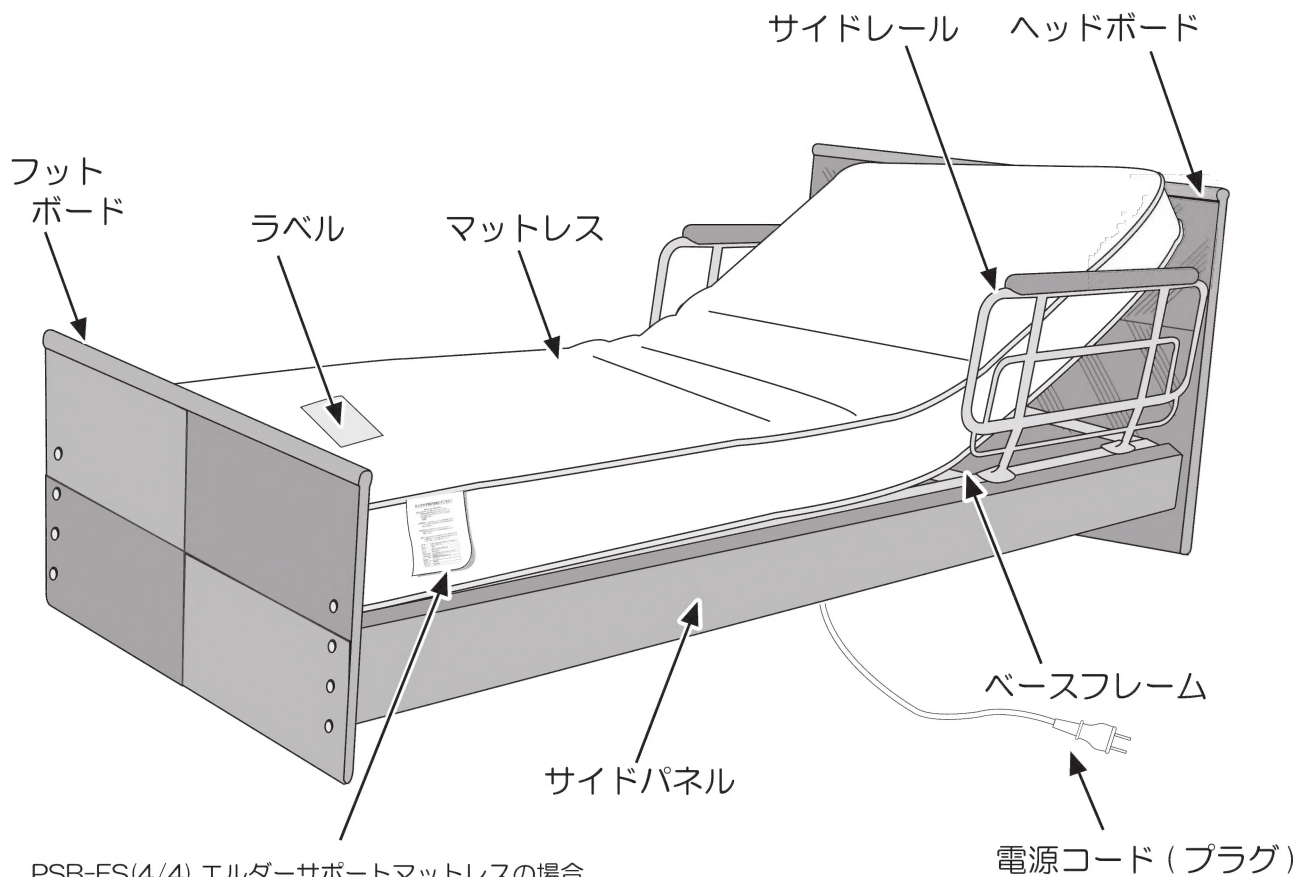
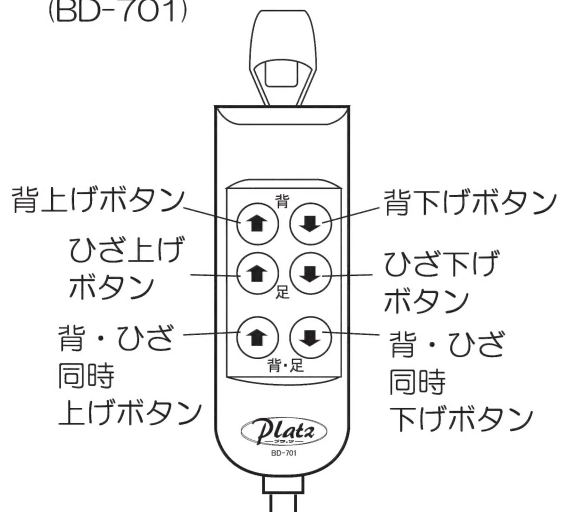
- ・エルダーサポートマットレス：PSB-FS(4/4)
- ・硬質ウレタンマットレス：PSB-FW14(4/4)
- ・ポケットコイルマットレス：PSB-FT18(4/4)

主要部品の名称

P103-11Aシリーズ手元スイッチ
 (BD-601)



P103-51Aシリーズ手元スイッチ
 (BD-701)



PSB-FS(4/4) エルダーサポートマットレスの場合
 タグが脚側（フットボード側）に来るようにマットレスを設置してください
 ※ラベルがある方が表面です。裏返して使用しないでください

手元スイッチの使用方法（P103-11A シリーズ）



警告



ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いてください。誤操作による事故のおそれがあります。

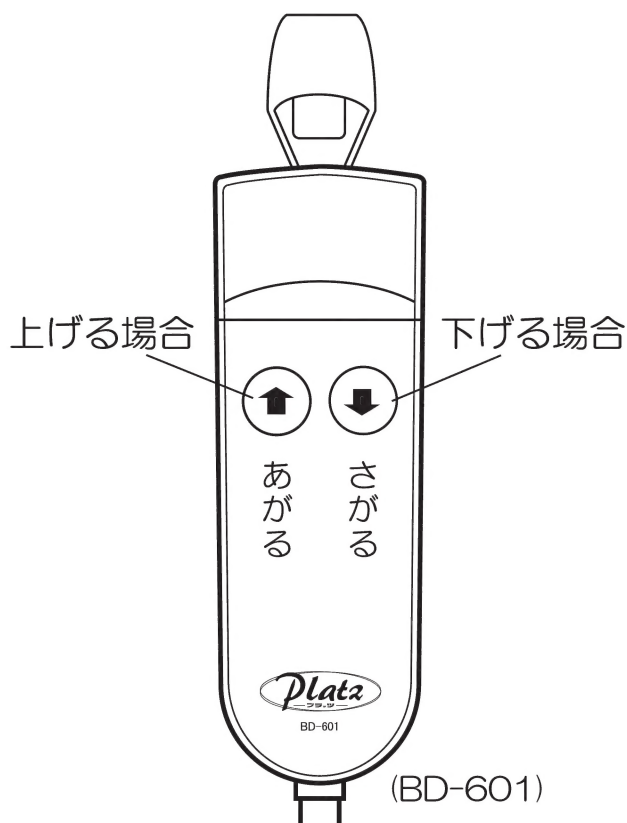
①電源を入れる

（電源プラグをコンセントに接続してください。）



②手元スイッチで操作する

●この手元スイッチは、電動無段階自在式です。

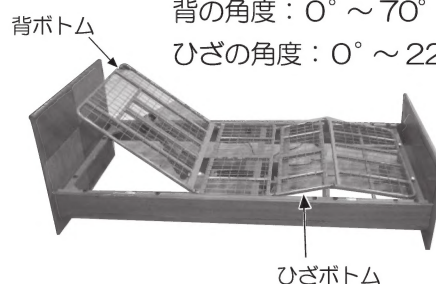


A 背ボトム・ひざボトムのリクライニング

背ひざ連動

背の角度：0° ～ 70°

ひざの角度：0° ～ 22°

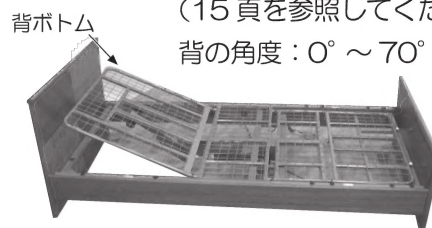


B 背ボトムのリクライニング

ワイヤーの金具を外した場合

（15 頁を参照してください）

背の角度：0° ～ 70°



注意



操作は必ずベッドに寝た状態で行ってください。
 ベッドに立った状態での操作は危険を伴うと同時にモータートラブルの原因になります。



「あがる」と「さがる」ボタンを同時に押さないでください。
 手元スイッチまたはモーターの故障の原因になります。



たこ足配線はしないでください。
 使用電源は家庭用 100V です。
 たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

手元スイッチの使用法（P103-51A シリーズ）



警告



ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いてください。誤操作による事故のおそれがあります。

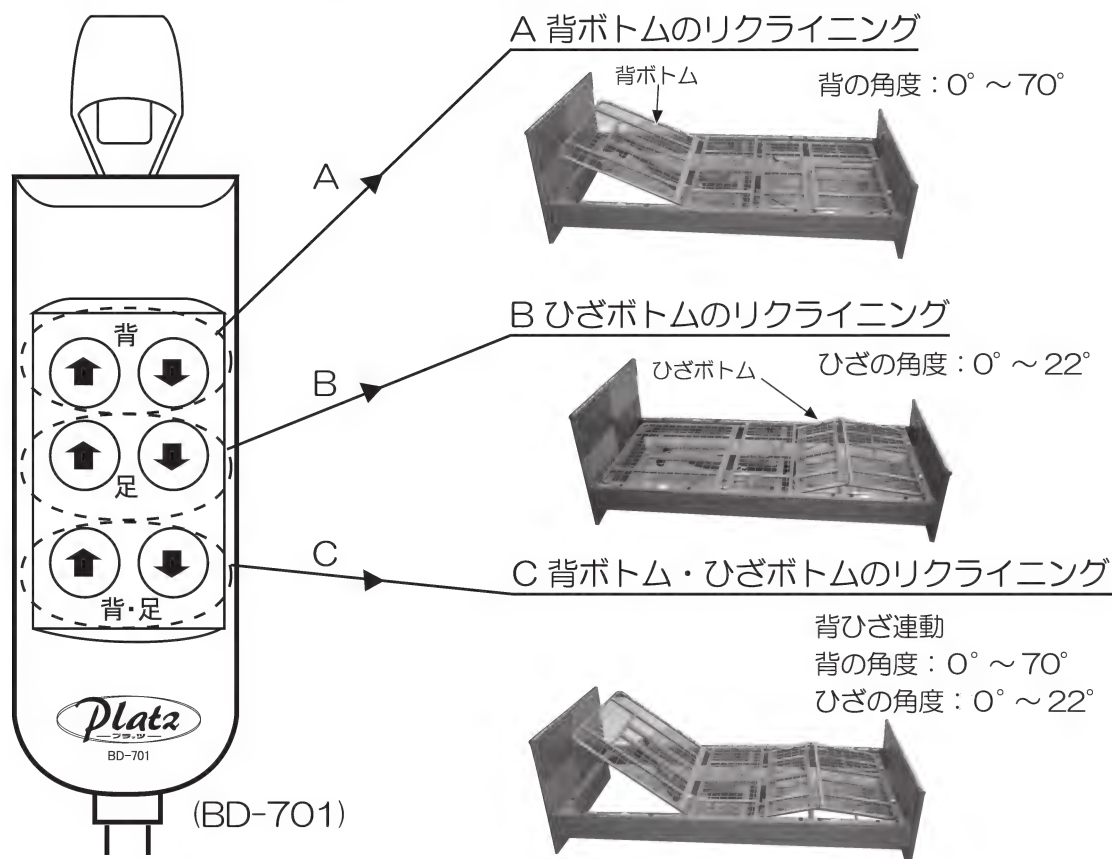
①電源を入れる

（電源プラグをコンセントに接続してください。）



②手元スイッチで操作する

●この手元スイッチは、電動無段階自在式です。



注意



操作は必ずベッドに寝た状態で行ってください。
 ベッドに立った状態での操作は危険を伴うと同時にモータートラブルの原因になります。



「あがる」と「さがる」ボタンを同時に押さないでください。
 手元スイッチまたはモーターの故障の原因になります。



たこ足配線はしないでください。
 使用電源は家庭用 100V です。
 たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ヘッド・フットボードとサイドパネルの組み立て



注意

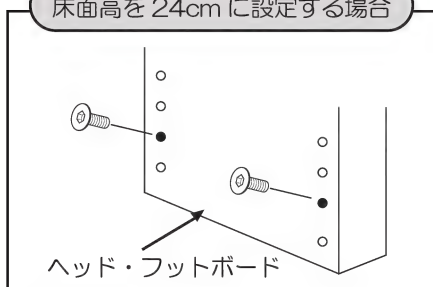


組み立ての際に、手を挟まないようにご注意ください。

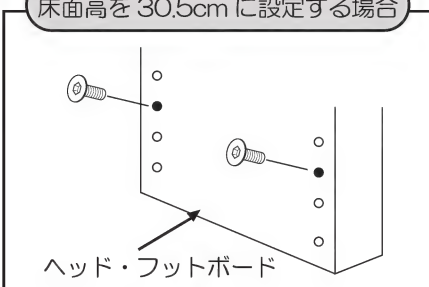
①まず、設定したい床面高（24/30.5/37cm のいずれか）を決めます。

次に、下図の様にヘッド・フットボードにボルトを軽く締め込みます。

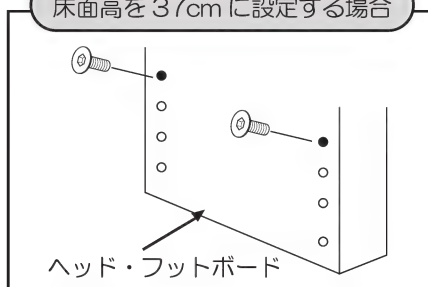
床面高を 24cm に設定する場合



床面高を 30.5cm に設定する場合

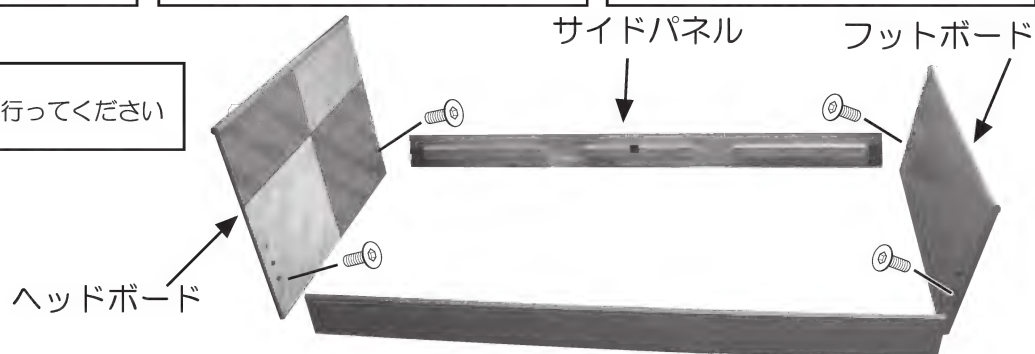


床面高を 37cm に設定する場合



お願い

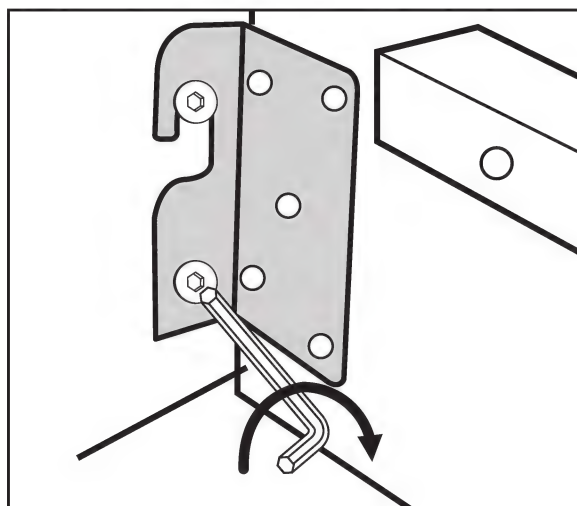
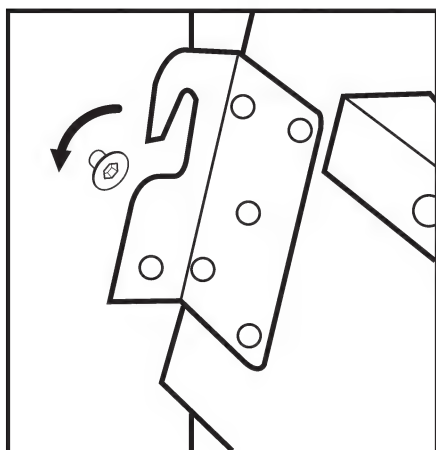
●組み立ては2人以上で行ってください



② ①で留めたボルトにサイドパネルの金具を引っ掛けます。

次に、金具の下側に空いている穴に、ボルトを締め付け固定します。

その際、①で留めたボルトも、工具を使いしっかりと固定してください。



ベースフレームの取り付け

- ③ ②で組立てたサイドパネルにベースフレームを載せます。



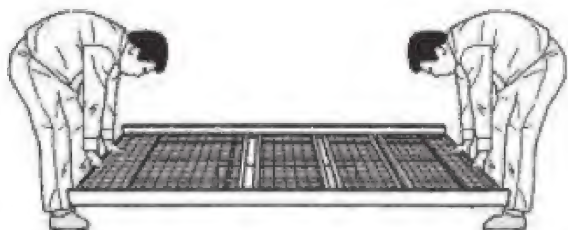
注意



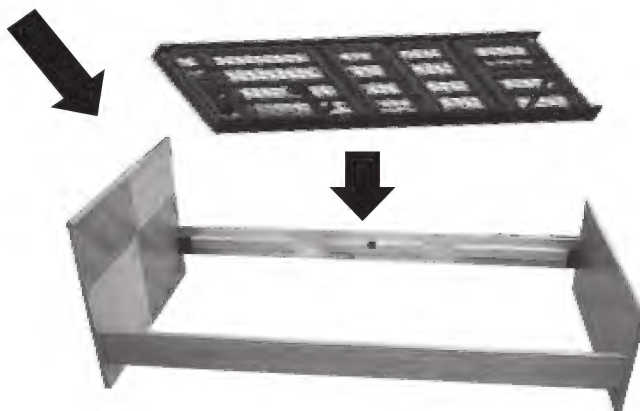
ネットの部分だけを持って上げないでください。
ベースフレームの外枠が下に落下しますので、大変危険です。

お願い

●組み立ては2人以上で行ってください



* ベースフレーム外枠フレームを
持ってください。



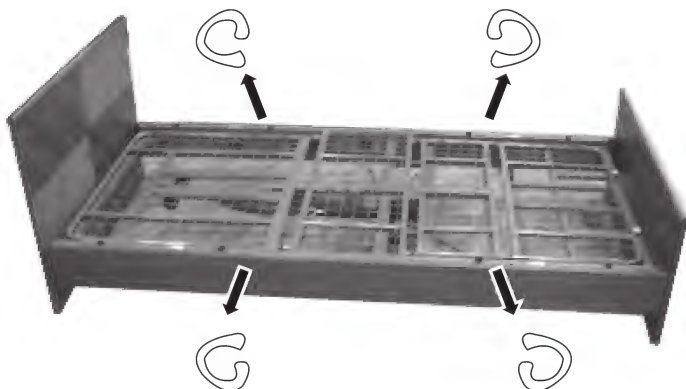
- ④ ベースフレームの背・ひざボトムを固定していたマジックテープバンドを取り外します。



注意

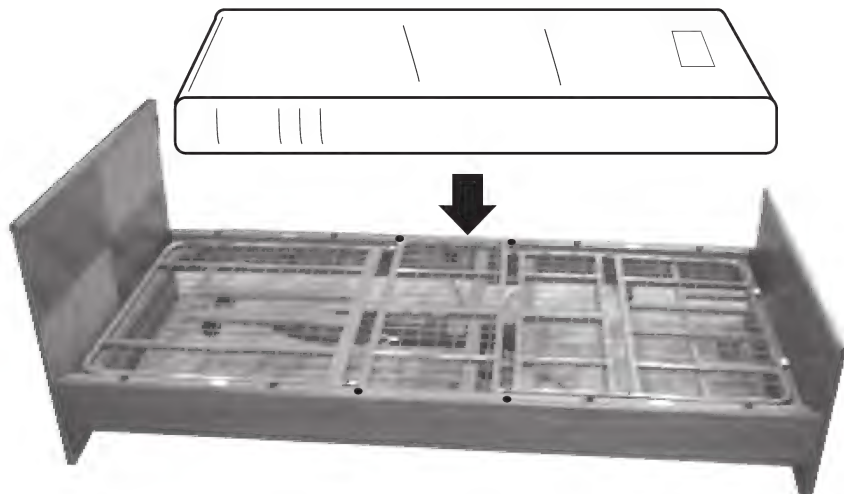


必ずマジックテープバンドを取り外してください。バンドを切らずに
モーターを作動すると、フレームが持ち上がらず、モーターがショート
する危険があります。

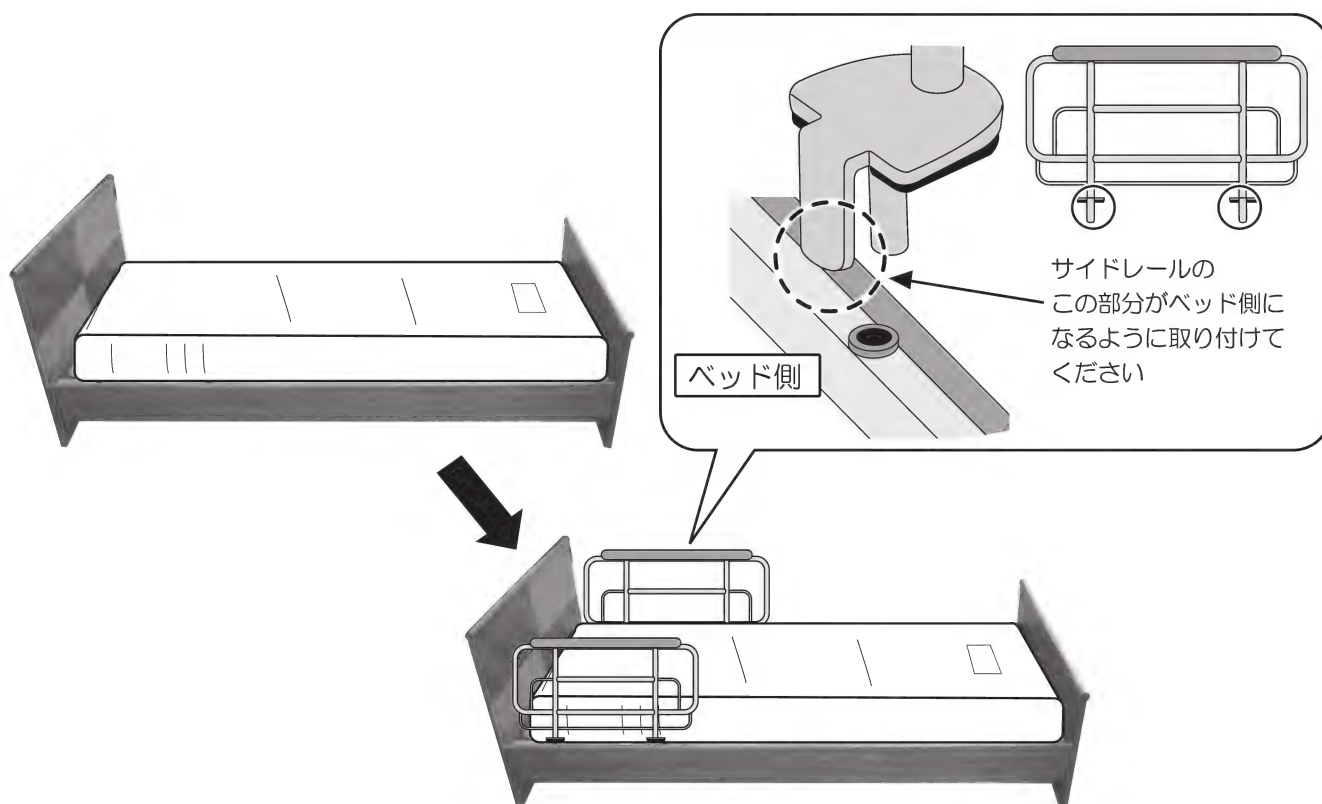


マットレスとサイドレールの取り付け

- ⑤ マットレスを載せます。



- ⑥ ベースフレームの左右両端に空いているサイドレール取り付け穴に、サイドレールを挿し込みます。サイドレールの取り付け位置はP14をご覧ください。但し、頭側と中央、脚側と中央には同時に取り付けは出来ません。



ベッドの分解方法は、組み立て方法を参照に逆の手順で行ってください

適合付属品

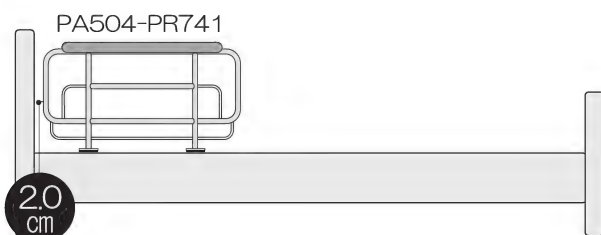
ベッド型式	適合付属品	
P103-11AA1 P103-11AB1 P103-51AA1 P103-51AB1	サイドレール	PA504-PR741
	マットレス (右の3タイプから 選べます)	PSB-FS(4/4) PSB-FW14(4/4) PSB-FT18(4/4) ※もしくは下記サイズを満たす物 サイズ：幅 96～97 cm × 長さ 196 cm 厚 さ：最大厚 18 cm以下、最小厚 13 cm以上

サイドレールの組み合わせ

※サイドレールはベッドの左右どちらにも取り付け可能です。適合サイドレール以外は取り付けないでください。ベッド用グリップの取り付けはできません。

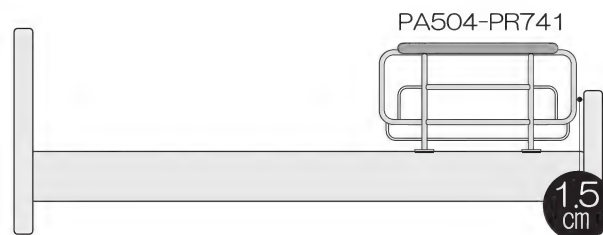
●頭側へ取り付けてご利用される際の隙間

(フラットタイプ / 宮付タイプ)



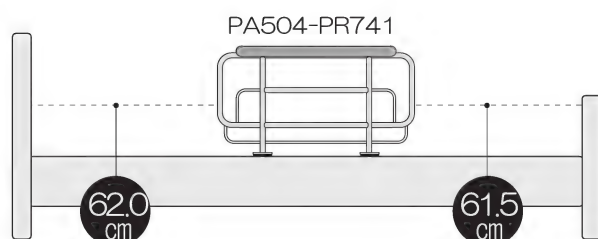
●脚側へ取り付けてご利用される際の隙間

(フラットタイプ / 宮付タイプ)



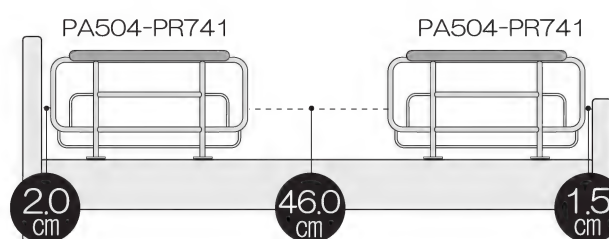
●中央へ取り付けてご利用される際の隙間

(フラットタイプ / 宮付タイプ)



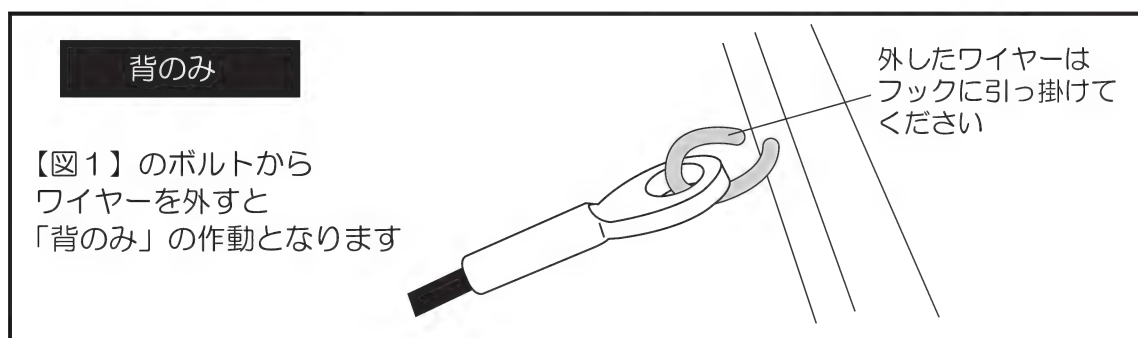
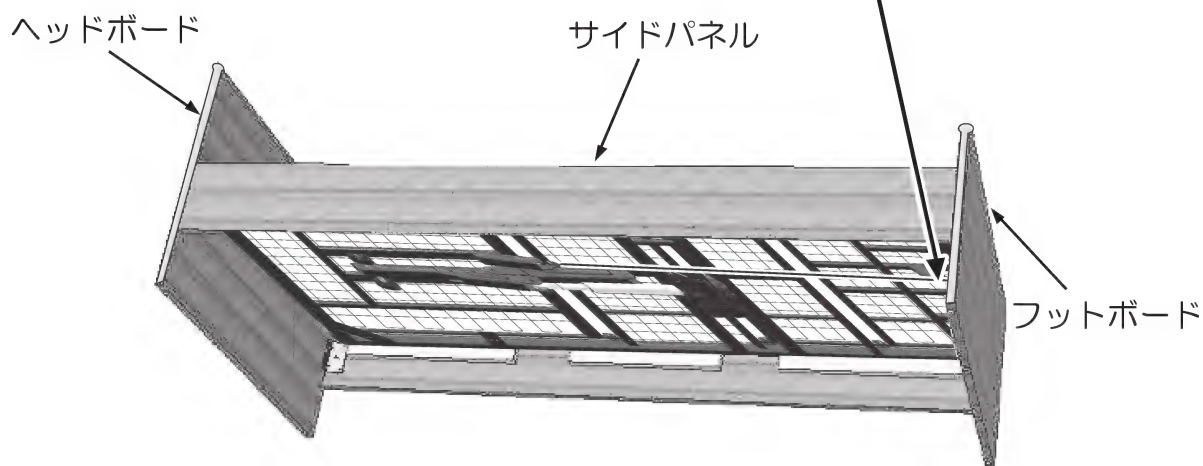
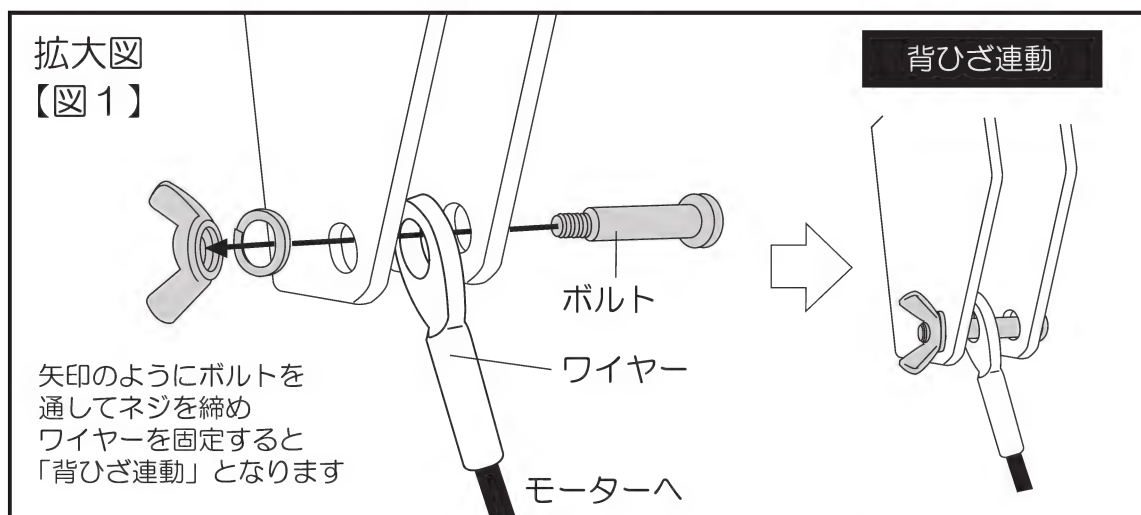
●頭側と脚側へ取り付けてご利用される際の隙間

(フラットタイプ / 宮付タイプ)



背のみ・背ひざ連動の切り替え (P103-11A シリーズのみ)

背のみ・背ひざ連動の切り替えは、下図の拡大図【図1】のようにして行うことができます。ワイヤーを固定すると背ひざ連動となり、外すと背のみの作動になります。
※ひざ上げのみは出来ません。



故障かな・・・！？

製品が動作しないときは、下記項目を確認してください。

症状	確認	処置
製品が 動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込んでください。
	電源プラグが破損していませんか？	販売店にご相談ください。
	手元スイッチのコードが抜けていませんか？	手元スイッチのコネクターをモーターの差込口に差し込んでください。
	停電していませんか？	確認してください。
	ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーを確認してください。

器具のお手入れ

○お手入れ

- ・製品が汚れた際は、石鹼水や中性洗剤を少し含ませた水を湿らせた布で磨いてください。



- ・製品に水を散らしたり、ベンジン・シンナー・オイル類・粉末洗剤などで磨いたり、殺虫剤を撒いたりしないでください。
 ひび割れや感電、火災の危険があります。



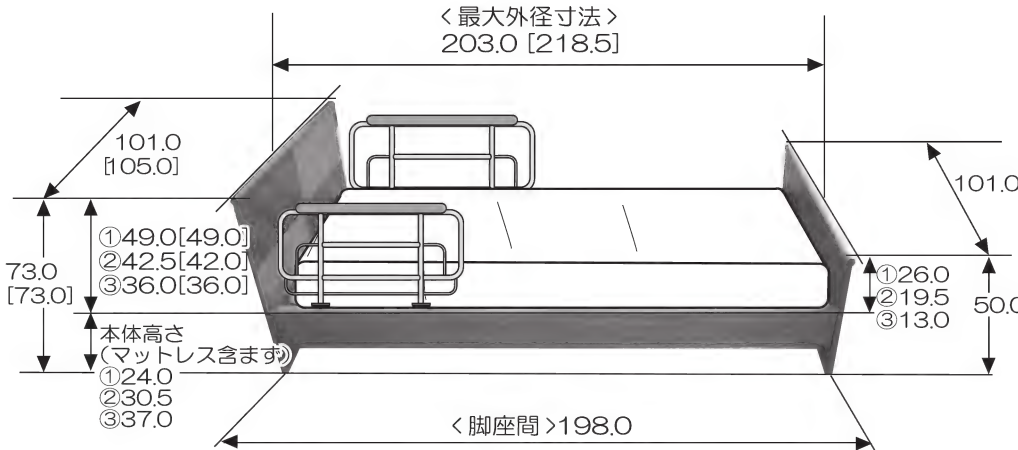
○点検

- ・各部分のボルトの締まり具合を確認し、常に硬く締めてください。

商品の仕様

品番	P103-11AA1 P103-11AB1
品名	背上げ1 モーターベッド
ベッド寸法	<p> ①: 本体高さ 24.0 の場合 ②: 本体高さ 30.5 の場合 ③: 本体高さ 37.0 の場合 []: 宮付の寸法 (単位: cm) </p>
梱包商品	(1/4): ベースフレーム部 (2/4): ヘッド・フットボード部 (3/4): サイドパネル部 (4/4): マットレス部
梱包サイズ 梱包質量 (本体質量)	(1/4): 102.0×198.5×20.0 (cm) 48.0kg (41.0kg) (2/4): 76.0×105.0×9.5 (cm) 25.0kg (21.5kg) (宮付) 78.0×112.0×25.5 (cm) 39.5kg (34.5kg) (3/4): 19.0×205.0×13.5 (cm) 14.0kg (12.5kg) (4/4): マットレスのサイズ: 97.0×196.0×13.0 (cm) [PSB-FS (4/4) の場合] PSB-FS (4/4)、PSB-FT18 (4/4)、PSB-FW14 (4/4) から選べます
材質	ベースフレーム部: スチール、木部: MDF、天然木突き板、PU 塗装
電動機能	無段階自在式 背上げ、背ひざ連動
床面形状	通気性に優れ、体にやさしくフィットするスチールメッシュ方式 ボトム形状は、4ブロックに分けてあります 背上げ角度 (0°～70°) ひざ上げ角度 (0°～22°)
定格電圧	AC100V、50/60Hz
定格消費電力	45W
最大使用者体重	120kg/ 最大使用荷重: 1700N
原産国	本体: マレーシア 木部: ベトナム

商品の仕様

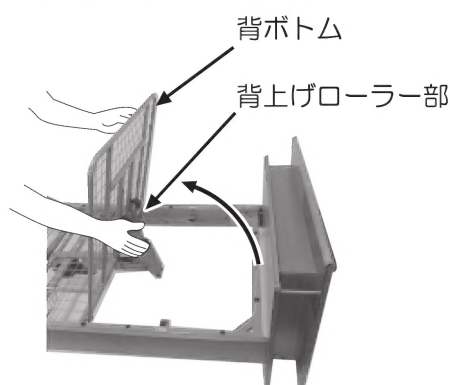
品番	P103-51AA1 P103-51AB1	
品名	背上げ、ひざ上げ1 + 1 モーターベッド	
ベッド寸法	 <p>①: 本体高さ 24.0 の場合 ②: 本体高さ 30.5 の場合 ③: 本体高さ 37.0 の場合 []: 宮付の寸法 (単位: cm)</p>	
梱包商品	(1/4): ベースフレーム部 (3/4): サイドパネル部	(2/4): ヘッド・フットボード部 (4/4): マットレス部
梱包サイズ 梱包質量 (本体質量)	<p>(1/4): 102.0×198.5×20.0 (cm) 44.5kg (36.0kg)</p> <p>(2/4): 76.0×105.0×9.5 (cm) 25.0kg (21.5kg)</p> <p> (宮付) 78.0×112.0×25.5 (cm) 39.5kg (34.5kg)</p> <p>(3/4): 19.0×205.0×13.5 (cm) 14.0kg (12.5kg)</p> <p>(4/4): マットレスのサイズ: 97.0×196.0×13.0 (cm) [PSB-FS (4/4) の場合]</p> <p> PSB-FS (4/4)、PSB-FT 18 (4/4)、PSB-FW14 (4/4) から選べます</p>	
材質	ベースフレーム部: スチール、木部: MDF、天然木突き板、PU 塗装	
電動機能	無段階自在式 背上げ、背ひざ連動、ひざ上げ	
床面形状	通気性に優れ、体にやさしくフィットするスチールメッシュ方式 ボトム形状は、4ブロックに分けてあります 背上げ角度 (0° ~ 70°) ひざ上げ角度 (0° ~ 22°)	
定格電圧	AC100V、50/60Hz	
定格消費電力	100W	
最大使用者体重	120kg/ 最大使用荷重: 1700N	
原産国	本体: マレーシア 木部: ベトナム	

停電時の背下げ操作方法

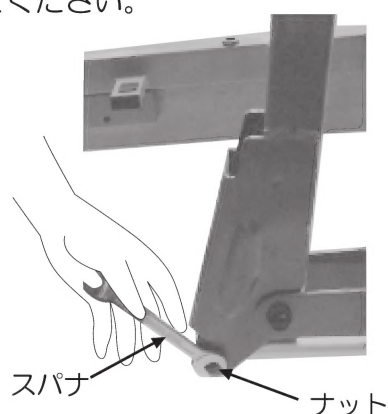
※作業時は、必ずご利用様はベッドから降りていただき、作業を行ってください。
※プラグはコンセントから抜いてください。 ※危険防止のため、作業は2人で行ってください。

P103-11Aシリーズ（1モーター仕様）の場合

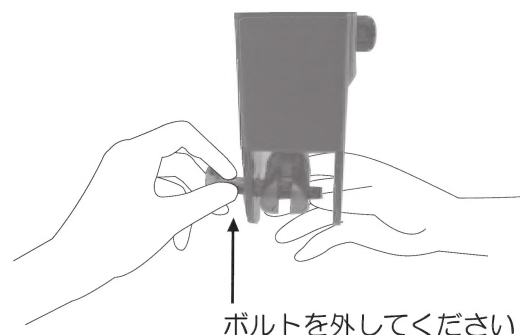
- ①ご利用様と寝具をベッドから降ろし、作業は背ボトムと背上げローラー部を手で支えて行ってください。



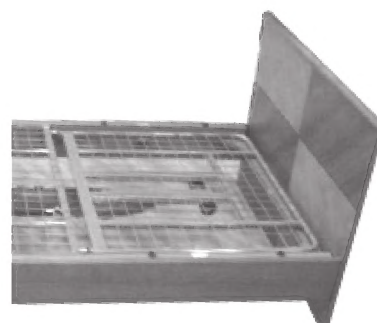
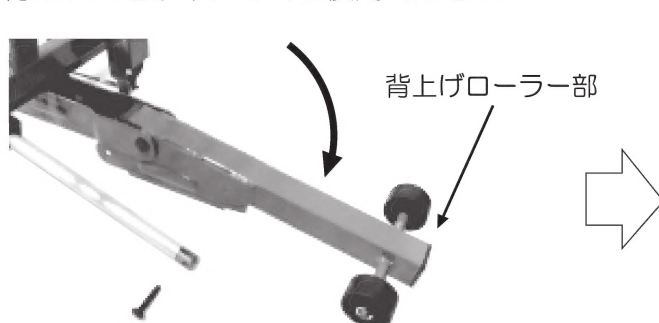
- ②モーターの先端のナットをスパナで緩め、ボルトを外してください。



ボルトを抜く際は、モーター先端で床を傷つけない様に手で支えて作業してください



- ③下図のように背上げローラー部が降りることを確認して、背ボトムを水平にしてご使用ください



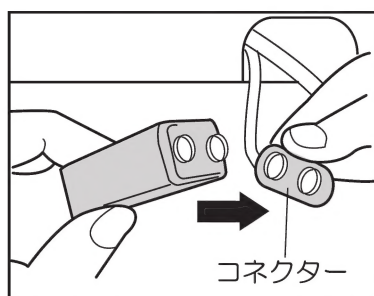
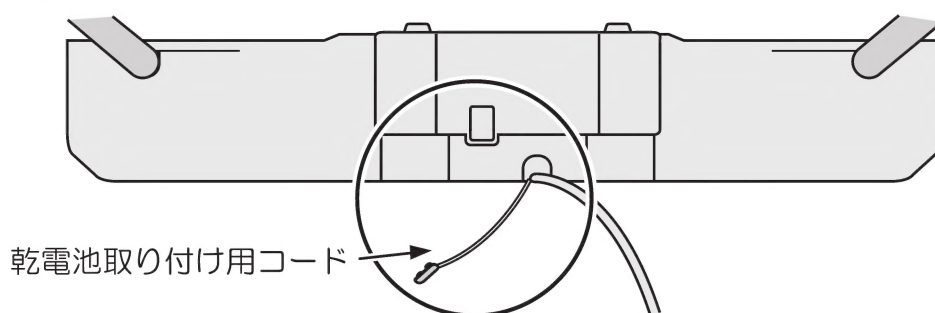
電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。
外したボルトとナットは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。

停電時の背下げ操作方法

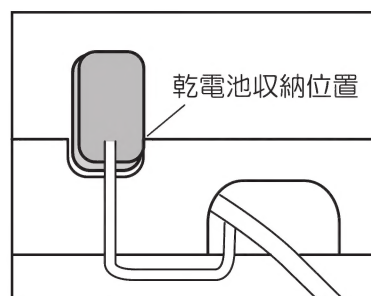
P103-51Aシリーズの場合

停電時に備え、本体ユニットのモーターに乾電池取り付け用コードが付いています。停電時、手元スイッチのボタン操作で背・脚部を下げることができます（上げることはできません）。必要とされる場合は、市販のアルカリ乾電池9V形をご購入のうえ、下図のように取り付けてください。

■乾電池取り付け方法



①非常用乾電池（市販のアルカリ乾電池 9V形）の＋と－を正しくセットします。



②非常用乾電池（市販のアルカリ乾電池 9V形）をモーターユニットの乾電池収納位置に収納します。

注意

非常用乾電池（市販のアルカリ乾電池 9V形）は1回の使用となります。乾電池は使用後に取り外してください。一般的に長時間取り付けたままにしておくと発熱、液もれ、破裂の恐れがあります。大変危険ですので、取り付けたままにしないでください。なお、乾電池の使用推奨期間は必ず守ってください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

■サービスを依頼される前に、取扱説明書の16ページ「故障かな…？」の項目にしたがって確認してください。それでも直らない場合は、お買い上げの販売店か下記フリーアクセスまでご連絡ください。



0120-77-3433

フリーアクセス
携帯・PHS・OK

《平日 午前9時～午後5時》
(土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く)

ご連絡いただきたい内容

- ・商品名及び型式
- ・故障内容(出来るだけ詳しく)
- ・ご住所/お名前/お電話番号
- ・お買い上げ日
- ・お買い上げの販売店

商品名

型式



- 保証書(別添付)** お買い上げ日/販売店/お名前を必ず記入し、保証書の内容をよくお読みになって大切に保管してください。(※保証書の再発行はいたしません。)
- 保証期間について** 保証期間はお買い上げ日から3年間です。(本体のみ・サイドレール除く)
保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。但し、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。
- 保証期間を過ぎている場合** 修理及び部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理いたします。
- 修理代について** 修理代は、部品代、出張費、技術料で構成されます。
 ●部品代…修理で使用了部品代です。
 ●出張費…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。
 ●技術料…製品の診断・故障箇所の修理等の作業にかかる費用です。
- 補修部品の保有期間** 弊社では、このベッドの補修部品を本体製品の製造打ち切り後6年間の保有・供給といたします。
- 耐用年数** 弊社では法定耐用年数を以下の通りといたします。
 ●ベッド(折りたたみを含まない)：6年
 ●周辺機器(マットレスを含まない)：6年

※注：お買い上げ時の送り状等を保管いただくことをおすすめします

プラッツネットワーク

■本 社	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8-39	TEL:092-584-3434
■関東支店	〒105-0014 東京都港区芝2丁目16-9	TEL:03-5427-8033
■東海支店	〒465-0093 愛知県名古屋市名東区一社 3丁目108	TEL:052-704-2700
■関西支店	〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町4-6-4-2F	TEL:06-6233-2105
■九州支店	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8-39(本社内)	TEL:092-584-3433
●東北営業所	〒984-0038 宮城県仙台市若林区伊在字東通29	TEL:022-781-7072
●中四国営業所	〒721-0907 広島県福山市春日町7-2-6	TEL:084-946-6000

